

「よみがえる沖繩 1935
ネガ発見秘話と記者たちの思い」



日本新聞博物館 企画写真展

よみがえる沖繩
1935

1935年に撮影され、約80年を経て朝日新聞大阪本社で発見されたネガには、貴重な戦前の沖繩の営みが写し取られていました。朝日新聞と沖繩タイムスの記者は100人以上に話を聴き、写真の現場を特定していきました。写真の発見と取材の経緯などを語り合います。

朝日新聞大阪本社フォトアーカイブ： 清水隆 氏
朝日新聞西部本社報道センター： 吉田拓史 氏
沖繩タイムス社編集局社会部南部報道部： 堀川幸太郎 氏
コーディネーター：加藤久子 氏（法政大学沖繩文化研究所国内研究員）

2018.4.15(日) 13:30~15:30

※終了後、登壇者による解説ツアーを実施します（所要時間 約30分）

会場 ニュースパーク 2階イベントルーム

定員 100人（聴講無料、ただし新聞博物館への入館料が必要です）

■あて先

〈メール〉 npevent@pressnet.jp

〈往復はがき〉 〒231-8311

横浜市中区日本大通 11 ニュースパーク

「沖繩ギャラリートーク」係

・メールは、件名を「沖繩ギャラリートーク」としてください。

添付ファイルはお受けできません。

・往復はがきの場合は、返信部分にあて先をご記入ください。

■申し込み

メールまたは往復はがきで、住所・氏名・電話番号を明記してお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

NEWSPARK
The Japan Newspaper Museum

〒231-8311 横浜市中区日本大通 11
電話：045-661-2040

〈アクセス〉

・みなとみらい線「日本大通り駅」3番

出口（情文センター口）直結

・JR根岸線・横浜市営地下鉄「関内駅」

徒歩10分

・横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」

徒歩1分

